問 文化課（☎72-3201）

てくてくウォーク119

スポーツの秋コース

【スタート】山吹運動公園
▼距離…約3km
▼時間…約1時間半

今回ご紹介するのは、山吹運動公園を起点とした5カ所の見どころを巡るスポーツの秋コースです。現在西山研修所がある場所には、かつて僧侶の学校である三昧堂檀林がありました。これは、最盛期には3000人もの僧が学ぶ大殿堂で、元禄8（1695）年から天保4（1843）年まで約150年の間、多くの優れた僧侶を輩出したと言われています。多くの学僧が過ごしたこのエリアで、美しい紅葉を楽しみながら、歴史に触れる見どころを巡り、体力づくりをしてみてはいかがでしょうか。

❶ 山寺晩鐘の碑

高さ約2mの大理石（寒水石）で造られた碑です。徳川斉昭は漢詩「水戸八景」の中で「つくづくと聞くにつけても山寺の 霜夜の鐘の音ぞ淋しき」と詠んでいます。

❷ 県立西山修養道場竣功記念碑

西山修養道場（西山研修所）の完成を記念して建てられた碑です。西山研修所は水戸徳川家から無償で借り受けた土地に、昭和13（1938）年、本市出身の実業家梅津福次郎が設立しました。

❸ 雪村の碑

横山大観の筆による「雪村」の二文字を刻んだ碑です。この碑は昭和19（1944）年8月に、三昧堂檀林妙見堂（仏教の学問所）跡に雪村顕彰会の方々によって建てられました。

❹ 久昌寺遺蹟

延宝5（1677）年、水戸城下にあった経王寺が、徳川光圀によってこの地に移され、久昌寺の名前に変わりました。明治維新により荒廃し、明治3（1870）年に新宿町の蓮華寺と合併し、移されました。

❺ 永田円水の記念碑

永田茂衛門、勘衛門父子は数多の難工事を成し遂げ、その功績を称され勘衛門は徳川光圀から「円水」の号を与えられました。その汗と努力の結晶である用水路や溜池は今日も田畑を潤しています。